



公益社団法人 鳥取市シルバー人材センター

シルバーとっとり

高齢者の社会参加をサポートし活力ある地域社会の発展を目指しています。

会員数 691人 (男 436人 女 255人) 平成27年12月15日現在

vol.64
2016.1

日吉神社 山王さん



シルバーとっとり
64号
目次

2 新年のごあいさつ

3 年男・年女今年の抱負、会員交流会

4・5 安全・適正就業の取り組み

6 発注者満足度アンケート調査

7 普及啓発活動、ボランティア作業

8 中国ブロック役職員研修会、スナップショット

9 シルバー派遣事業、レシピ

10 インフォメーション

新年のごあいさつ



公益社団法人
鳥取市シルバー人材センター
理事長
西根 弘康

皆様には、おだやかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

わが国は、現在、人口に占める高齢者層が増える一方、少子化が進み、生産年齢人口が減少しています。この生産年齢人口の減少は、介護保険や社会保険、年金等の社会保障制度の維持を危うくしてきています。そのため、国においては、生産年齢人口を増やそうと高齢者を労働層にみなし、昨年から派遣事業に対する補助制度を創設し、その補助制度である「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」に各シルバー人材センターが取り組むよう求めています。



鳥取市長
深澤 義彦

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、我が国は本格的な人口減少社会を迎え、高齢者の方々が長年培われた経験や技能、知識を次世代に伝え社会に還元されることが、活力あるまちづ

当センターにおいては、平成27年度の派遣の就業延人員の目標値を1,520人日以上とし、目標に到達するよう就業拡大に取り組み、現在、順調に推移しているところであります。また、平成28年度は、重点的に会員の拡大に努めていく必要があります。仕事の依頼があっても、対応する会員がいらないようでは受注を拡大することはできません。会員を増やすために、会員一人ひとりが知人等に声をかけていただきたいと思います。

当センターは、行政機関等と連携を図りながら、高齢者の福祉の増進に寄与するとともに、地域社会から信頼される公益社団法人の役割を果たしていく必要があります。

今後とも引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、関係各位のご発展と会員の皆様並びにご家族のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

くりに不可欠となっております。

貴センターにおかれましては、地域での就業機会開拓にとどまらず、子育て支援事業やボランティア活動等を通じた地域社会づくりを力強く牽引されていることに深く敬意と感謝の意を表する次第です。

鳥取市は健全な財政の堅持と、市民の皆様が「いつまでも暮らしたい」と思えるサービスの充実を図るため、平成30年4月の中核市移行を目指しています。鳥取市の更なる発展と飛躍の礎となる取り組みを、本年も皆様とともに進めてまいります。

結びに、設立35周年を迎えられる貴センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

新しい年を迎え

会員並びにご家族の皆様と

関係各位のご多幸を心より

お祈り申し上げます。

公益社団法人

鳥取市シルバー人材センター

理事長 西根 弘康

副理事長 徳田 邦子

専務理事兼 事務局長 山本 雅宏

理事 福田 賢太郎

理事 寺本 敏昭

理事 岡西 輝夫

理事 伊藤 茂樹

理事 太田 義久

理事 吉田 一男

理事 渡辺 松代

理事 増岡 久江

理事 坂本 美穂子

監事 花原 好恵

監事 藤本 保

事務局職員一同

年男年女 今年の抱負



美保班 太田垣 光子

退職して目的のない毎日に、友人がシルバー人材センターへの入会を勧めてくれ、すぐ入会させていただきました。今まで経験することのできなかった仕事、今まで出会うことのなかった人達との出会い、さまざまな講習会、ボランティアにと今日まで元気に楽しくこられたことに感謝しています。ありがとうございました。これからもシルバーの会員として皆様と頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



湖山北班 羽田 正義

事務局の皆様、会員の皆様には、いつもお世話になりありがとうございます。

今年も元気で、依頼者に喜んでいただけるような仕事をしたいと思っています。

皆様、健康に気をつけて、一緒に頑張っていきましょう。



日進班 矢部 征

シルバー人材センターに入会して8年目に入ります。楽しい仲間、親しくなった会員の皆様と楽しく、愉快に行動しております。70才を過ぎても仕事のできる喜びを感じ、そして少しでも世の中や社会のために役立つようにと思ひ、今後も身体に気をつけて進んでいくつもりです。シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立、共働・共助」を目標にして、これからもシルバー会員としての仕事に励みたいと思ひています。



気高班 乾 伊佐夫

シルバー人材センターに入会し7年、障子班に入り、講習会で先輩会員の指導を受け、良い仕事ができるよう日々創意工夫しながら頑張っています。障子張替え依頼のお客様から「きれ

いになり部屋が明るくなった」と喜んでいただけた時は、本当にうれしく思ひます。10月の合同一斉ボランティアは、シルバー人材センターにとって大切な行事だと思ひます。今後もできる限り参加して、少しでも地域貢献できればと思ひます。事務局、会員の皆様、今後ともよろしくお願ひします。



日進班 吉村 千恵子

定年退職の年が申年でした。それから早いもので12年、また申年を迎えます。シルバー人材センターに入会して2年が過ぎました。入会してすぐいただいた仕事を終了した後、しばらくは仕事がありませんでしたが、現在は、また別の仕事を始めて、1年半になります。仕事にも慣れ、毎日元気に頑張っています。事務局の皆様、会員の皆様、今後とも、よろしくお願ひいたします。



面影班 谷口 大和

センターにお世話になって4年半が過ぎました。40年間勤めあげた職場に比べて、当然のことながら色々な仕事を体験する中で戸惑うこともあります。それぞれに応じた緊張感と達成

感を楽しく味わっています。定年退職後に仕事に就くことができ、数々の職場体験と多くの人との交わりは、かけがえのない貴重なものとなっています。残された時間を力いっぱいやり遂げたいと思ひています。これから出会う皆様、よろしくお願ひします。



平成27年度
会員交流会
日時 平成27年11月27日(金)
17時30分〜
場所 対翠閣 参加者 85名
◆ 深澤鳥取市長・房安鳥取市議会議長を来賓にお迎えして、毎年恒例の会員交流会が開催されました。
会員有志による踊りの披露やカラオケの熱唱、今回はお楽しみ抽選会も企画され、会場は大変盛り上がりました。
楽しい時を共に過ごし、会員同士の親睦がさらに深まったと思ひます。

平成27年度 安全・適正就業の取り組み

センターでは、理事2名、会員3名、職員2名で構成する安全・適正就業部会を設置し、安全・適

正就業の徹底を呼びかけています。安全対策の取り組みの一つでもある安全パトロールでは事故を未然

に防ぐことや作業現場の実態、安全保護具の着用を確認するために安全就業巡回日報にチェックを行い、特に植木剪定、草刈・除草などの作業現場を重点的に巡回しています。

安全就業チェックリスト項目である安全帽（安全保護具）の着用は、「良」にチェックが入り、昨年度と比較して、会員の安全意識の向上が見受けられます。もし安全帽を着用していなかったら…といったヒヤッとした思いをする

事故もあります。会員の皆様は、

引き続き安全帽、安全帯、保護メガネなどの安全保護具の着用を徹底し、未着用者がいた場合に注意し合える雰囲気作りを心がけましょう。

また、今年度から剪定班、草刈・除草班を対象に会員連絡網の整備を行い、活用しています。

連絡内容は、主に事故防止対策の徹底、熱中症の注意喚起、台風などの気象情報など緊急度の高い情報を連絡しています。このような情報を共有することであらゆる視点で安全確保のための方策を考えることができます。

事故の発生状況は、件数は減っていますが、事故は起こっています。事故発生には必ず原因があり、

未然に防止することもできません。「事故は自分には関係ない」といった油断や過信が事故の元となります。今後とも会員一人ひとりが安全に対する自覚をもち、安全適正就業に最善の努力を図り、事故ゼロを目指していきましょう。

事故発生状況 (H27.4.1 ~ H27.11.30)

仕事の内容	事故数(件)	傷害(件)	賠償(件)
植木剪定作業	1 (2)	1 (0)	0 (2)
草刈作業	3 (5)	0 (0)	3 (5)
除草作業	0 (4)	0 (2)	0 (2)
屋内・屋外清掃作業	2 (0)	1 (0)	1 (0)
襖・障子張替作業	0 (1)	0 (0)	0 (1)
その他	1 (4)	0 (1)	1 (3)
計	7 (16)	2 (3)	5 (13)

()は平成26年度の発生件数



飛散防止ネットの提供

昨年は、草刈作業中、石をはねて車の窓ガラスを破損した事故2件、車のボディを破損した事故1件の計3件、飛石事故が発生しました。

事故防止の対策としてセンターでは、飛散防止ネットを作成し、会員への貸出しを行っております。

利用を希望される会員は、センターへご連絡ください。

平成27年度 安全就業パトロールを 実施しました

安全・適正就業部会では、会員の安全意識の高揚と就業場所での安全指導を行うため、5月～11月に不定期で月2回(7月は「安全適正就業月間」と定め、毎週1回理事が実施)、チェックリストの項目を確認しながら、植木剪定、草刈・除草などの就業現場、85ヶ所の安全就業パトロールを行いました。



第15回 安全大会について

会員一人ひとりが安心して就業できる環境づくりを目指して、下記のとおり安全大会を開催します。ぜひご参加ください。

- 日時 平成28年3月4日(金)
午後1時30分～午後4時
- 場所 鳥取県立福祉人材研修センター
鳥取市伏野1729-5

※今回は例年と開催場所が異なります。

安全適正就業標語を 募集します

会員の皆様の安全意識の高揚を図るため「安全適正就業標語」の募集を行います。

- 応募作品 平成28年安全適正就業標語
- 応募点数 1人3点以内
- 応募方法 会員番号、氏名、地域班名を明記し事務局へ郵送、又はご持参ください。
- 応募締切 平成28年2月5日(金)
- 選定・表彰 最優秀賞1点、優秀賞3点を選考し、第15回安全大会において表彰します。

シルバー保険について

会員は、センターや発注者との間に雇用関係はなく、センターから提供された仕事をする場合、労働関係の諸法規や労働災害保険は適用されません。

そのため、センターでは、会員が安心して就業できるように「シルバー保険」に加入しており、万一事故などが発生した場合は、「シルバー保険」で対応します。

I 団体傷害保険

- ①センターが提供した仕事の作業中にケガをしたり、事故に遭われた場合は、応急処置を行い、医師の治療を受けた後、速やかに事務局へご連絡ください。
 - ②保険は医療費を支払うものではありませんので、治療に必要な費用は、各自の健康保険証などを使って支払いしていただくことになります。
 - ③保険の手続きは、完治してからになります。専用用紙に必要事項を記入し、保険会社に請求します。
 - ④保険会社で審査計算後、保険金は、本人の口座に直接振り込まれます。
- ※報告が遅くなると、保険金の請求ができなくなることもありますので注意してください。

【支払われる保険金の種類等】

保険金の種類	保険金額	保険給付対象
通院保険金	日額2,000円	事故のあった日から180日までの間で最高90日
入院保険金	日額3,000円	事故のあった日から180日まで
死亡保険金	1,000万円	事故のあった日から180日以内に、その傷害がもとで死亡した場合
後遺障害保険金	最高1,000万円	事故のあった日から180日以内にその傷害がもとで後遺障害が生じた場合 ※後遺障害の程度により査定

II 賠償責任保険

センターが提供した就業の際に、第三者の身体・財物に損害を与え、法律上の賠償責任が生じた場合に、その額を補填します。ただし、会員の故意や重大な過失などがあった場合や保険約款に免責の規定のある事故については、適用になりません。

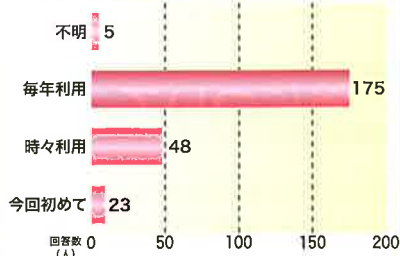
保険金の種類	保険金額
身体	1名につき3,000万円まで (1事故につき10,000万円まで)
財物	1事故につき1,000万円まで

※いずれも自己負担額(免責金額) 30,000円があります。

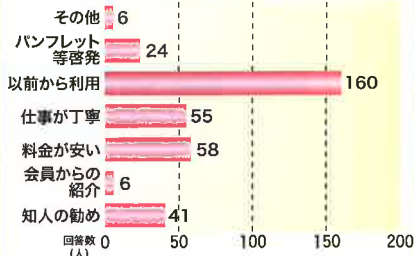
発注者満足度アンケート調査

〈調査対象〉
平成27年10月にセンターをご利用されたお客様
〈調査方法〉
500人対象、はがきによる回答(無記名方式)
(回答者数 251人(50.2%))

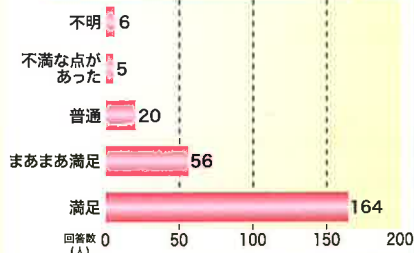
センターのご利用は



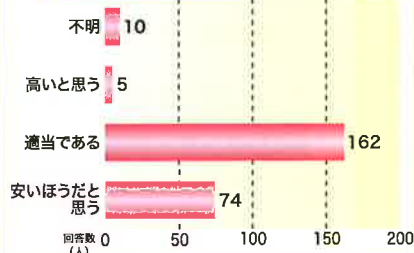
ご利用のきっかけ(複数回用)



仕事の出来ばえ



仕事の請求金額



お客様の声

剪定作業を初めて利用のお客様より

会員の方には大変よくしていただきました。今年は、ことのほか天候が定まらなかったため、責任感の強い会員さんには大変ご迷惑をおかけしました。本当に感謝しております。

センターでは、この度ご利用いただいたお客様を対象にアンケート調査を行いました。仕事のでき栄え、センターに望むことなどについて、お客様の生の声をお聞きし、今後の事業運営に反映させるためのものです。アンケートは上記の方法で実施しました。

皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、いただいた貴重なご意見をもとに公益社団法人として地域社会に貢献できるシルバー人材センターを目指していきたくと考えています。

襖張り・障子張り作業

《感謝・励ましの声》

- 各部門ごとのチームワークで、はつらつと仕事をこなされる姿には、こちらが元気をわけていただきます。
- 障子張り、大変きれいにできました。ありがとうございます。

草刈・除草・墓地清掃作業

《感謝・励ましの声》

- 2年間放置したままだったので、作業が大変だったと思います。ありがとうございました。(初めて利用)
- とても感じよく、ていねいにしてくださいました。定期的に頼みたいと思いますのでよろしくお願いします。(初めて利用)
- 地方からお願いしているので、よろしく願いいたします。

《助言・要望・ご意見》

- 庭の除草と剪定、枝切りは同時にしてほしい。支払方法を、もう少しかんたんにできればいいと思います。銀行に行くのもなかなかです。
- 依頼供花の状況を代金請求と併せて写真1枚同封して欲しい。

剪定作業

《感謝・励ましの声》

- ていねいな仕事で満足しています。
- 松の剪定は近所の人にもきれいにすっきりとできたと誉めていただいています。

《助言・要望・ご意見》

- もう少し安くなると嬉しいです。

家事サービス全般

《感謝・励ましの声》

- 仕事に対し、しっかりとした対応に頼もしさや信頼感が持て、相談しやすい。

これからもよろしくお願ひしたいと思います。

《助言・要望・ご意見》

- 80才の方も充分仕事ができるので、80才定年はもったいない。

その他作業

(筆耕、修繕、屋内外軽作業、管理、事務等)

《感謝・励ましの声》

- この度は、大変お世話になりました。(初めて利用)
- 毎季節の変わり目には、近年お世話になっています。女性の方には気付かなかった点を指導くださって助かっています。

《助言・要望・ご意見》

- 留守の時には、終了メモでも置いていただければ、よりわかりやすい。
- こられる前に連絡してほしい(当日でなく)

こんな仕事が頼めたら便利でいいなと思うこと

- 古い柿の木の切り倒し
 - 日曜大工的な軽易な大工仕事
 - 通院の付き添い・旅行の付き添い
 - 除雪(家周辺の道路)
 - 布団干し、トイレ・風呂掃除
 - 囲碁、将棋の対局相手
- などのご意見がありました。

当センターでは、このようなお仕事も対応可能です。ご希望がございましたら、お気軽にご相談ください。

普及啓発活動

「全国シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の活動の一環として、普及啓発部会員などがパンフレットの配布を行いました。

また、役員による企業訪問を実施し、センターのPR・就業開拓に努めました。

会員拡大・就業拡大の取り組み

昨年7月～8月にかけて、各地区の公民館や自治会様のご協力をいただき、市内全戸に会員募集とセンターのPRチラシを配布しました。

また、とっとり市報9月号にも、当センターの特集記事が掲載されたこともあり、8月、9月の入会説明会には多くの参加をいただきましたが、就業していただく会員が不足しています。会員拡大と就業先の喫緊の課題です。会員の皆様には知人の方に、センターのPRや入会を勧めたいとお願ひいたします。



地域班合同 一斉ボランティア

実施日時 平成27年10月9日(金) 午前中
10月の全国一斉シルバー人材センター事業普及啓発促進月間にあわせて、当センターでは市内7ヶ所で清掃活動等の一斉ボランティア活動を展開しました。



地域班

修立・日進・久松・遷喬・城北(福部含む)・醇風・明德・美保・世紀南・世紀北・美和・松保・湖山南・湖山北・未恒・浜坂

場所・内容

鉄道記念公園内、鳥取駅南口～山白川沿い～ざざんか会館～第1合同庁舎周辺の歩道清掃・植込み花壇除草



地域班

国府・岩倉・稲葉山・津ノ井・美保南・面影

場所・内容

国府中学校付近～国府町体育館周辺
清掃・除草、刈込み作業



地域班

青谷

場所・内容

青谷町総合支所
屋外清掃・除草作業

地域班

気高(鹿野含む)

場所・内容

気高町総合支所
剪定・除草
鹿野町総合福祉センター前
植木刈込み、除草



地域班

河原

場所・内容

河原町総合支所周辺(桜並木)
屋外清掃、除草作業



地域班

用瀬(佐治含む)

場所・内容

用瀬町総合福祉センター
剪定、除草作業



平成27年度
中国ブロック
「役職員研修会」
に参加して



理事
寺本 敏昭

平成27年度シルバー人材センター中国ブロック「役職員研修会」が9月14、15日山口市小郡で行われました。

67センター、270名の方が参加され、当センターから西根理事長と私の2名が参加しました。

開催県の山口県連合会太田良充会長、来賓の厚生労働省山口労働局、山口県商工労働部長のあいさつの後、厚生労働省 高齢者雇用対策課長補佐 安森孝至氏から「シルバー人材センターに期待されていること」と題して基調講演がありました。

シルバー人材センターの会員数の動向としては、会員数は平成21年をピークに減少傾向であること、シルバー人材センター事業の今後の取り組みの方向性としては、高齢者の就業ニーズに対応した仕事を開拓、提供する必要性があること、高齢化社会が進んでいく中、いかにして就業開拓をしていくかがポイントである

と話されました。

2日目は、全国シルバー人材センター事業協会 業務部長福島孝氏が「シルバー人材センターの現状と課題」と題して講演され、昨年2月12日の第189国会において、安倍総理が衆参両院での施政方針演説で「高齢者の皆さんに、多様な就業機会を提供する。シルバー人材センターには、更にその機能を発揮してもらいます」とシルバー人材センターという固有名詞を出されて演説されたことは、シルバー人材センターに対する期待感の高まりであると話されました。

また、国においては、改正介護保険法、改正労働者派遣法が成立し、シルバー人材センターを取り巻く環境は改善され、就業好機が広がっているため、そのチャンスをつかむかどうかである。その意味において、シル

バー人材センターも変わらなくてはならない時期にきていると共通の認識を持ちたいと締めくくられました。



会員活動状況

スナップ
ショット

今年度もあと3ヶ月を残すのみとなりました。
これまでに実施した事業を紹介します。
今後とも、積極的なご参加で
センターの活性化にご支援ください。



手づくりの会の会員皆さんの作品が全国シルバー人材センター事業協会の機関誌「月刊シルバー人材センター10月号」の表紙になりました。



剪定初級講習会



剪定中級講習会



手作り作品講習会



刈払い機取扱い講習会



パソコン講習会



女性部 研修旅行



健康講座 ～ウォーキング～



自動車安全運転講習会



にこにこ広場



手話講習会

労働者派遣制度の見直しで、

60歳以上の高齢者の活用の枠が広がりました!

シルバー派遣事業とは、シルバー会員を派遣労働者とし、本センターが鳥取市事務所を務める公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会と雇用関係を結び、派遣先である事業所の指揮・命令を受けて働くものです。

労働者派遣法改正法成立(H27.9.30施行)により、60歳以上の高齢者は、派遣期間が3年という制限を受けることなく働けるようになりました。

これにより、本センターが行う「シルバー派遣事業」は、3年を超えても引き続き同じ人を派遣するこ

とができます。

また、シルバー派遣では、組み合わせ就業(現役時代の労働者が一人で行う仕事を、複数人がローテーションして就業すること)により、就業予定者に急用ができた場合でも代替りの人を派遣することができますとともに、人の確保が難しい早朝、夕方、土日、短時間の仕事でも対応が可能です。

「高齢者雇用安定法」に定められた、高齢者の就業支援に実績のある「シルバー人材センター」が行う派遣事業のため、安心してご利用いただけます。

Q 請負・委任の仕事と派遣ではどう違うの?

A 通常の請負・委任の仕事については、発注者・センター間のいずれにおいても会員と雇用関係は発生しませんが、派遣中においては、鳥取県シルバー人材センター連合会と雇用関係が生じ、労働者派遣契約に基づき、派遣先である事業所の指揮・命令を受けて働くこととなります。また、「請負・委任」ではできない、事業所の従業員の方と共同で働くこともできるようになり、長年培った経験と知識、専門的な技能を活かした働き方ができます。

Q 派遣での就業の対価(報酬)はどのようになるの?

A 「配分金」ではなく「賃金」として鳥取県シルバー人材センター連合会から支払われます。

Q 派遣ではどんな仕事ができるの?

A 労働者派遣法で定められている適用除外業務(港湾運送業務、建設業務、警備業務、医療分野の業務)以外であれば、派遣就業が可能です。

Q 派遣で働くにはどうすればいいの?

A 派遣労働者としての登録が必要ですが、派遣で就業している期間内でも、センター会員であることには何ら区別はありません。

Q 派遣就業中に事故が発生したらどうなるの?

A 派遣就業中に発生した傷害事故については労災保険が適用されます。

高齢者のためのヘルシーデザートメニュー



豆腐白玉のフルーツポンチ(1人分)

●エネルギー 101kcal ●たんぱく質 1.6g
●脂質0.6g ●塩分 0g

豆腐白玉のフルーツポンチ

材 料(4人分)

白玉粉	40g	キウイフルーツ	20g	(シロップ)
木綿豆腐	50g	パイン缶	2枚	水 100ml
りんご	1/4個			砂糖 大さじ2

- ① ボウルに白玉粉、木綿豆腐を混ぜ、耳たぶくらいのかたさにこねる。(かたい時は水を加えて調節する。)
- ② ①を丸めただんごの中央をくぼませて、熱湯に落とし入れ、浮き上がってきたら1~2分茹でる。
- ③ 小鍋に分量の水と砂糖を入れて煮立ててシロップを作り、冷ましておく。
- ④ 果物は小さいいちょう切りにする。
- ⑤ ボウルに全部の材料を入れて混ぜ合わせて器に盛る。

生活習慣病予防のための
栄養相談をお受けします

中央保健センター 食育推進係(富安2丁目 さざんか会館4階) TEL 0857-20-3192
鳥取東健康福祉センター(国府町宮下 国府町総合支所内) TEL 0857-25-5008



働ける!

会員募集

働きたい!



シルバー世代のみなさん 会員になりませんか?

シルバー人材センターは、家庭・企業・公共団体などから、高齢者にふさわしい仕事を引き受け、ライフスタイルに合わせたお仕事を会員に提供しています。

また、働くことを通じて、収入を得るだけでなく、ボランティア活動をはじめとする様々な社会参加により、健康維持、生きがいの充実も図っています。

鳥取市にお住まいの、健康で働く意欲のある60歳以上で、センターの趣旨に賛同する方であれば、どなたでも会員になれます。

お気軽に入会説明会にご参加ください。

入会説明会

●毎月第2・4火曜日 午後2時～(約1時間30分)
※予約不要(祝日にあたる場合は翌日になります。)

●場所 シルバーワークプラザとっとり 研修室

平成28年 1月12日(火)・26日(火)
2月9日(火)・23日(火)
3月8日(火)・22日(火)
4月12日(火)・26日(火)
5月10日(火)・24日(火)
6月14日(火)・28日(火)
7月12日(火)・26日(火)

64号表紙写真

ひ え じん じゃ さん の う 日吉神社 山王さん(鳥取市布勢)



日吉神社はむかしから「布勢の山王(さんのう)さん」として親しまれ、子どもの守り神、安産の神、忌み厄を除く神として崇められています。神の使いとされる猿の銅像が、本殿両脇に二体奉納され、向かって右の雄は金幣(きんべい)を担ぎ、左の雌は子どもの猿を抱いた姿をしています。境内の裏には、国の史跡に指定された約1500年前の前方後円墳布勢古墳があり、そこから湖山池が一望できます。

かかって右の雄は金幣(きんべい)を担ぎ、左の雌は子どもの猿を抱いた姿をしています。境内の裏には、国の史跡に指定された約1500年前の前方後円墳布勢古墳があり、そこから湖山池が一望できます。

会員作品



くなんざる 九南猿 難を転じて(南天) 苦難(九難)が去る(猿)

9匹の小さな猿が南天の枝の上に仲良く座っている置物です。「災い転じて福となり」そんな意味を持った飾りものです。

高齢者就業相談日

就業を希望されている方、現在就業中でお悩みをお持ちの方などのご相談をお受けいたします。

●毎月第4木曜日 午後1時30分～3時30分
※予約制
(前日までに電話予約のうえ、ご利用ください。)

平成28年 1月28日(木)
2月25日(木)
3月24日(木)
4月28日(木)
5月26日(木)
6月23日(木)



お気軽にお申込みください

編集後記

センターの独自事業として、会員が手作りした作品を地域イベントに出品するなどの活動を行っており、サンロードで行われる「おふくろ市」や用瀬の「流しびな」行事などに参加しています。

中でも鳥取東照宮の権現祭で催される「楽座楽市」では、会員が日頃から丹精込めて作りあげた古着で作ったバッグや小物などの品々を出品し、会員の方をはじめ、参拝に訪れたたくさんの皆様から好評をいただきました。

作品を通じて会話も弾み、ものを作る楽しさを改めて実感し、今年もできる限り会員の皆様とともにものづくりに親しんでいきたいとの思いを新たにしました。(M・T)



鳥取市シルバー人材センター
(高齢者福祉センター内)



公益社団法人 鳥取市シルバー人材センター 〒680-0845 鳥取市富安2丁目104-1

TEL0857-22-0050 FAX0857-22-0051 E-mail:tottori@sjc.ne.jp http://www.tottori-sjc.or.jp